

科目名	LIT201: 英文学概論				担当教員	飯田 純也
開講期	春	開講時限	火金3限	研究室	4216	オフィスアワー P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	授業紹介 ジャンルではなく物語 研究倫理の説明
2	物語論:エンディングは問題提起 (1) <i>Citizen Kane</i> (1941 movie) (2) <i>Black Orpheus</i> (1959 movie) (3) <i>A Man and a Woman</i> (1966 movie)
3	聖書と文学 アブサローム物語(英文) パラブルとは何か (1) <i>Romeo and Juliet</i> *(2) <i>Tristan and Isolde</i>
4	作品研究 <i>A Passage to India</i> (1) 分析の手がかり
5	作品研究 <i>A Passage to India</i> (2) 討論
6	作品研究 <i>Vanity Fair</i> (1) 分析の手がかり
7	作品研究 <i>Vanity Fair</i> (2) 討論
8	作品研究 <i>Tess of the d'Urbervilles</i> (1) 分析の手がかり
9	作品研究 <i>Tess of the d'Urbervilles</i> (2) 討論
10	作家研究 Charles Dickens: <i>David Copperfield</i>
11	作家研究 Charles Dickens: <i>Oliver Twist</i>
12	作家研究 Jane Austen: <i>Sense and Sensibility</i>
13	作家研究 Jane Austen: <i>Mansfield Park</i>
14	英国社会研究 (1) 奴隷貿易と <i>Jane Eyre</i>
15	英国社会研究 (2) 奴隷制度廃止運動と <i>Wuthering Heights</i>
16	米国社会研究 (1) ピューリタン社会と <i>The Scarlet Letter</i>
17	米国社会研究 (2) 資本主義社会と <i>The Great Gatsby</i>
18	英米社会研究 プロテスタンティズムの世界観
19	英米社会研究 総論
20	定期試験準備のための振り返り (定期試験の返却及び講評は試験直後に行う)

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	物語論:エンディングは問題提起(2) <i>Black Orpheus</i> (1959 movie)	講義部分は資料配布。課題提出及びフィードバックはオンライン上。
2	物語論:エンディングは問題提起(3) <i>A Man and a Woman</i> (1966 movie)	課題提出及びフィードバックはオンライン上。
3	聖書のパラブル アブサローム物語(英文)	講義部分は資料配布。課題提出及びフィードバックはオンライン上。
4	暴力を繰り返す社会のパラブル(1) <i>Romeo and Juliet</i>	課題提出及びフィードバックはオンライン上。
5	暴力を繰り返す社会のパラブル(2) <i>Tristan and Isolde</i>	課題提出及びフィードバックはオンライン上。
6	作家研究 Charles Dickens: <i>Nicholas Nickleby</i>	講義部分は資料配布。課題提出及びフィードバックはオンライン上。
7	作家研究 Jane Austen: <i>Pride and Prejudice</i>	講義部分は資料配布。課題提出及びフィードバックはオンライン上。
8	文学研究の応用 「学際(interdisciplinary)とは」「予型論(typology)の罪」	講義部分は資料配布。

【評価方法・評価基準：変更あり】

評価方法	①小論文（6回提出で計40%）では作品の背景を理解した上で、作品を分析、批判、評価できているか。②期末レポート（30%）では何が問題か理解できているか、問題を分析的・批判的に、根拠を示し自分のことばで論述できるか。③シャトルカード（計30%）では問題意識をもって文学作品を見る習慣ができているか。
評価基準	<p>①小論文（40%）            内容がオリジナルであり、論理的、説得的に論じられているとき、満点。内容にオリジナリティがないとき、減点。「論理的、説得的に論じる」では理解力、分析力、構成力、表現力で評価する。            「理解力」とは、問題の背景を理解している            「分析力」とは、問題を明確化することができている            「構成力」とは、相手を説得する根拠を選び、全体を因果関係で構成している            「表現力」とは、自分のことばで、自分の見解を表現することができている            以上の点が十分でないとき、減点。課題提出期限が守られているか。守られていないとき、減点。書式や指定の字数が守られているか。守られていないとき、減点。</p> <p>②期末レポート（30%）            授業を踏まえ、作品と関連資料を読み、英米の社会の何が問題か理解できているか、問題を批判的に分析しているか、根拠を上げ自分のことばで論述できているか。内容がオリジナルであり、論理的、説得的に論じられているとき、満点。内容にオリジナリティがないとき、減点。論理的、説得的に論じられていないとき、減点。</p> <p>③シャトルカード（30%）            毎回提出するシャトルカードから、授業に積極的にかかわり、ノートを取り、質問やコメントを考え、問題意識を持っていると判断できるとき、満点。問題意識を持っていないと判断できるとき、減点。欠席のとき、事前に報告しているか。無断欠席のとき、減点。遅刻、授業時間中の居眠り、私語等を注意されたとき、減点。</p>

科目名	LNG200: 言語学概論				担当教員	近藤 佐智子
開講期	春	開講時限	月木2限	研究室	4208	オフィスアワー P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Course overview & the study of language 本講を概観する&言語を研究するとは？
2	What is Language? 人間にとって言語とは何か？
3	What is Linguistics? 言語学という分野
4	History of English 英語の歴史：古英語
5	History of English 英語の歴史：中英語
6	Phonetics 音声学：言語音
7	Phonology 音韻論：音素
8	Phonology 音韻論：超分節音素
9	In-Class Test 理解度テスト（40分）、ブックレポートの書き方、復習（60分）
10	Morphology 形態論：形態素とは？
11	Morphology 形態論：語形成
12	Syntax 2 統語論 2 生成変形文法：言語観・アプローチ、テストの講評
13	Syntax 2 統語論 2 生成変形文法：句構造規則と変形規則
14	Semantics 意味論：語の意味
15	Semantics 意味論：句・文の意味
16	Pragmatics 語用論 語用論とは：基本概念
17	Pragmatics 語用論 発話行為、会話の含意、ポライトネス
18	Sociolinguistics 社会言語学 言語のバリエーション
19	Second Language Acquisition 第二言語習得 様々な第二言語習得理論
20	Review 定期試験範囲の総復習

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	What is Language? 言語の定義・特性	テキスト ch. 2 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
2	History of English 英語の歴史：近代英語	テキスト ch. 5 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
3	Syntax 1 統語論 1 伝統文法、アメリカ構造主義言語学	テキスト ch. 11 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
4	Communication and culture 文化と文脈、コミュニケーション	テキスト ch. 21-22 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
5	Sociolinguistics 社会言語学 言語政策	テキスト ch. 24 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
6	Second Language Acquisition 第二言語習得 外国語教授法	テキスト ch. 25 を読み、要約とリアクションペーパーを提出
7	Presentation ブックレポート口頭発表	発表原稿を作成し提出
8	Presentation ブックレポート口頭発表	発表原稿を作成し提出

【評価方法：変更なし・評価基準：変更あり】

評価方法	理解度テスト（25%）定期試験（45%）ブックレポート（20%）授業参加度（10%）
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解度テスト（25%）：学期の3分の1の内容についての理解と定着度を確認する。</li> <li>定期試験（45%）：理解度テスト以降の内容についての理解と定着度を確認する。</li> <li>ブックレポート（20%）：ブックリストにある指定図書の中から一冊を読み、内容の要約（記述内容を理解した上で、章ごとにしっかりとまとめられているかどうか）と自分の見解（本から学んだことを踏まえ、どのような新たな発見があったか、どのような疑問が浮かんできたか、どのような課題が見つかったかなどについて論述できているかどうか）を含めたブックレポートを作成する。</li> <li>授業参加度（10%）：授業内（復習時）での発言回数と内容、修正シラバスの「授業を実施しない」で示した課題5件を提出したかどうか、提出物の内容の質</li> </ul>

科目名	EDU205: 児童英語教育概説				担当教員	仲沢 淳子	
開講期	春	開講時限	火金4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	児童英語教育が目指すものとは
2	<b>第一部</b> 外国語の指導法①：学習指導要領、小中連携、児童や学校の多様性 (Unit1-3)
3	外国語の指導法②：言語習得とインプット、コミュニケーションの目的 (Unit4-5)
4	外国語の指導法③：音声から文字へ、国語教育との連携 (Unit6-7)
5	外国語の指導法④：Classroom English, small talk、文字言語、題材選定 (Unit8-10)
6	外国語の指導法⑤：ALT、ICT等の活用、学習状況の評価 (Unit13-15)
7	<b>第二部</b> 外国語に関する専門的事項①：児童文学 (Unit7-8、第三部 Unit14)
8	理論と実践：storybook reading① 第一回レポートについて提示
9	理論と実践：storybook reading②
10	外国語に関する専門的事項②：音声、発音と綴り、文構造、文法 (Unit2-5)
11	外国語に関する専門的事項③：第二言語習得、異文化理解 (Unit6, 9)
12	外国語に関する専門的事項④：コミュニケーション4技能、領域統合 (Unit11-15)
13	<b>第三部</b> 外国語活動の指導法①：発達心理学、児童の認知・情緒発達 (Unit3, 5)
14	外国語活動の指導法②：学級担任と外部指導者 (Unit6)
15	アクティビティのポイント
16	これまでの復習・まとめ 第2回レポートについて提示
17	レクチャー作成方法・ポイント
18	これからの児童英語教育まとめ：児童期の特性、第二言語習得理論などの視点から
19	グループディスカッション・質疑応答・省察
20	全体のまとめ・振り返り

## 【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	理論と実践：アクティビティ①	課題を指定、次時授業にてポイント解説
2	理論と実践：アクティビティ②	課題を指定、次時授業にてポイント解説
3	理論と実践：アクティビティ③	課題を指定、次時授業にてポイント解説
4	理論と実践：アクティビティ④	課題を指定、次時授業にてポイント解説
5	理論と実践：モデル・レッシンプラン①	課題を指定、次時授業にてポイント解説
6	理論と実践：モデル・レッシンプラン②	課題を指定、次時授業にてポイント解説
7	理論と実践：モデル・レッシンプラン③	課題を指定、次時授業にてポイント解説
8	理論と実践：モデル・レッシンプラン④	課題を指定、次時授業にてポイント解説

科目名	GMN101: ドイツ語 I				担当教員	工藤 花野
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	導入、授業概要の説明 アルファベットと発音・挨拶・数字
2	〔Lektion 1〕 出会いと自己紹介 動詞の現在人称変化（語順 1）
3	〔Lektion 1〕 出会いと自己紹介 sein の現在人称変化
4	〔Lektion 2〕 家族について尋ねる 名詞の性と定冠詞の格変化
5	〔Lektion 2〕 家族について尋ねる 不定冠詞の格変化と haben の現在人称変化
6	〔Lektion 3〕 明日の予定を尋ねる 不規則動詞の現在人称変化
7	〔Lektion 3〕 明日の予定を尋ねる 命令形
8	〔Lektion4〕 買い物に行く（1） 定冠詞類
9	〔Lektion4〕 買い物に行く（1） 不定冠詞類・所有冠詞・否定冠詞
10	〔Lektion 4〕 買い物に行く（1） 会話と作文・会話表現 2（趣味と家族）
11	Lektion 1-4 の総括・質疑応答（30分） 授業内試験（60分）
12	Lektion 1-4 の総括・試験解答 〔Lektion 5〕 買い物に行く（2）複数形
13	〔Lektion 5〕 買い物に行く（2） 人称代名詞の格変化・3格と4格の語順
14	〔Lektion 6〕 週末の予定を尋ねる 2格・3格・4格支配の前置詞
15	〔Lektion 6〕 週末の予定を尋ねる 3・4格支配の前置詞・定冠詞との融合形
16	〔Lektion 7〕 趣味について尋ねる 形容詞の格変化（無冠詞型）
17	〔Lektion 7〕 趣味について尋ねる 形容詞の格変化（定冠詞・不定冠詞）
18	〔Lektion 8〕 昼食を食べに行く 話法の助動詞と現在人称変化
19	〔Lektion 8〕 昼食を食べに行く 話法の助動詞の構文（語順 2）
20	〔Lektion 8〕 昼食を食べに行く 会話と作文・会話表現 5（食事）

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	[Lektion 1] 出会いと自己紹介 会話と作文・会話表現 1 (自己紹介)	Lektion 1 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (教科書 12 頁) 自己紹介文作成 (76 頁参照)
2	[Lektion 2] 家族について尋ねる 会話と作文	Lektion 2 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (16 頁) 数字・発音確認 (9 頁, 42 参照)
3	[Lektion 3] 明日の予定を尋ねる 会話と作文	Lektion 3 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (20 頁) 数字表現・序数の確認 (42 頁参照)
4	[Lektion 5] 買い物に行く (2) 会話と作文・会話表現 3 (数字と買い物)	Lektion 5 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (28 頁) 会話表現問題 (78 頁参照)
5	[Lektion 6] 週末の予定を尋ねる 会話と作文・会話表現 4 (予定)	Lektion 6 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (32 頁) 前置詞問題プリント (79 頁参照) 曜日時間帯表現問題 (40 頁参照)
6	[Lektion 7] 趣味について尋ねる 会話と作文	Lektion 7 追加練習問題プリント完成 Dialog 表現・発音確認 (36 頁) 日付表現問題 (42-43 頁参照)
7	Lektion 5-8 の総括・試験解答 時刻と日付の表現	参考問題プリント 時刻表現問題 (43 頁参照)
8	道案内の表現	参考問題プリント 道案内表現問題 (79 頁参照)

【評価方法：変更なし・評価基準：変更あり】

評価方法	授業参加の積極性 (15%)、授業毎の課題提出 (15%)、授業内試験 (35%)、定期試験 (35%)
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加 (課題回答により文法と発音力、ペアワークにより表現・聞き取る力を確認する)</li> <li>・課題提出 (授業毎の課題提出により、授業内容・文法事項・新出語彙の理解を確認する)</li> <li>・試験 (授業内試験と定期試験により、文法・読み・書き・発音の力を確認する)</li> </ul>



科目名	GMN102: ドイツ語 II				担当教員	工藤 花野
開講期	春	開講時限	月木4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	ドイツ語 I を振り返る [Lektion 7-8] 形容詞・話法の助動詞と未来形の構文
2	[Lektion 9] 駅の窓口で尋ねる 分離動詞・非分離動詞と分離動詞の構文
3	[Lektion 9] 駅の窓口で尋ねる 従属接続詞と副文
4	[Lektion 9] 駅の窓口で尋ねる 会話と作文
5	[Lektion 10] 休暇の計画を尋ねる zu 不定詞
6	[Lektion 10] 休暇の計画を尋ねる 再帰代名詞・再帰動詞
7	[Lektion 10] 休暇の計画を尋ねる 会話と作文・会話表現 6 (計画)
8	[Lektion 11] 旅の体験を語る (1) 動詞の 3 基本形
9	[Lektion 11] 旅の体験を語る (1) 動詞の過去人称変化・分離動詞の過去形
10	[Lektion 12] 旅の体験を語る (2) 現在完了形・他動詞と自動詞
11	[Lektion 12] 旅の体験を語る (2) 非人称表現
12	Lektion 9-12 の総括・質疑応答 (30 分) 授業内試験 (60 分)
13	Lektion 9-12 の総括・試験解答 [Lektion 13] 意見を交換する (1) 受動態
14	[Lektion 13] 意見を交換する (1) 形容詞と副詞の比較級
15	[Lektion 14] 意見を交換する (2) 定関係代名詞・関係文の構文
16	[Lektion 14] 意見を交換する (2) 不定関係代名詞・関係副詞
17	[Lektion 14] 意見を交換する (2) 会話と作文
18	[Lektion 15] 別れと再会の約束 接続法 I 式の形態と用法
19	[Lektion 15] 別れと再会の約束 接続法 II 式の形態と用法
20	[Lektion 15] 別れと再会の約束 会話と作文・会話表現 8 (意見交換)

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	ドイツ語 I を振り返る [Lektion1-4] 動詞の活用と語順・冠詞と冠詞類の格変化	課題プリント (教科書 10-25 頁参照) 文法及び発音の確認
2	ドイツ語 I を振り返る [Lektion5-6] 複数形・人称代名詞の格・前置詞の格支配	課題プリント (26-33 頁参照) 文法及び発音の確認
3	[Lektion 11] 旅の体験を語る (1) 会話と作文	Lektion11 追加練習問題プリント完成 Dialog 訳・発音確認 (58 頁) 過去形を使った作文 (56-59 頁参照)
4	[Lektion 12] 旅の体験を語る (2) 会話と作文・会話表現 7 (体験)	Lektion12 追加練習問題プリント完成 Dialog 訳・発音確認 (62 頁) 現在完了形を使った作文 (81 頁参照)
5	[Lektion 13] 意見を交換する (1) 会話と作文	Lektion13 追加練習問題プリント完成 Dialog 訳・発音確認 (66 頁) 受動文問題プリント (64, 66-67 頁参照)
6	受動態・関係文・接続法の練習問題	参考問題プリント 関係文 (68-71 頁参照)
7	Lektion 13-15 の総括・試験解答 受動文・関係文・接続法の練習問題	参考問題プリント 接続法 (72-75 頁参照)
8	再帰動詞の練習問題	参考問題プリント 再帰動詞 (52-55 頁参照)

【評価方法：変更なし・評価基準：変更あり】

評価方法	授業参加の積極性 (15%)、授業毎の課題提出 (15%)、授業内試験 (35%)、定期試験 (35%)
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加 (課題回答により文法と発音力、ペアワークにより表現・聞き取る力を確認する)</li> <li>・課題提出 (授業毎の課題提出により、授業内容・文法事項・新出語彙の理解を確認する)</li> <li>・試験 (授業内試験と定期試験により、文法・読み・書き・発音の力を確認する)</li> </ul>

科目名	FRN101: フランス語 I				担当教員	塩谷 優衣
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	復習小テスト Leçon 1 前置詞とエリジョン
2	復習小テスト Leçon 1 前置詞と強勢形、リエゾン
3	復習小テスト Leçon 2 疑問文
4	復習小テスト Leçon 2 否定文と副詞
5	復習小テスト Leçon 3 疑問詞 où
6	復習小テスト Leçon 3 疑問詞 d' où ペア発表準備
7	ペア発表 (1) Leçon 4 動詞 être の活用と否定
8	ペア発表 (2) Leçon 4 形容詞
9	復習小テスト Leçon 5 名詞の性と数
10	復習小テスト Leçon 5 名詞の指示と所有
11	授業内試験 Leçon 6 定冠詞と縮約
12	試験の返却、および解説 Leçon 6 定冠詞と動詞 aimer
13	復習小テスト Leçon 7 不定冠詞・部分冠詞
14	復習小テスト Leçon 7 動詞 avoir の活用
15	復習小テスト Leçon 7 動詞 avoir の否定とゼロ冠詞
16	復習小テスト Leçon 8 er 動詞の活用 自動詞
17	復習小テスト Leçon 8 er 動詞の活用 他動詞
18	復習小テスト Leçon 9 動詞 aller の活用
19	復習小テスト Leçon 9 注意すべき er 動詞の活用
20	復習小テスト Leçon 11 動詞 faire 他の活用

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	授業概要の説明 Leçon 0 アルファベ、発音とつづり	資料配布による説明、解説。小テストによる到達度確認、フィードバック。
2	復習小テスト Leçon 0 母音と鼻母音のつづり、数字	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
3	ペア発表 (3) Leçon 4 国籍	発表は8、9回に行う。資料配布による解説。課題による到達度確認。
4	復習小テスト Leçon 11 動詞 entendre 他の活用	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
5	復習小テスト Leçon 10 第2群規則動詞の活用	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
6	復習小テスト Leçon 10 動詞 venir の活用 自己紹介準備	資料配布による解説。小テストによる到達度確認。自己紹介準備は個別に応相談
7	試験の返却、および解説 Leçon 10 ir 動詞の活用	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
8	自己紹介発表 総括	各自で準備した自己紹介を提出。フィードバック。

科目名	FRN102: フランス語 II				担当教員	塩谷 優衣	
開講期	春	開講時限	月木4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	復習小テスト Leçon 10 ir 動詞
2	復習小テスト Leçon 11 re 動詞
3	復習小テスト Leçon 12 oir 動詞
4	復習小テスト Leçon 12 非人称の il
5	復習小テスト Leçon 13 中性代名詞 y, le
6	復習小テスト Leçon 13 中性代名詞 en
7	復習小テスト Leçon 14 人称代名詞 (1) 直接目的語
8	復習小テスト Leçon 14 人称代名詞 (2) 間接目的語
9	復習小テスト Leçon 14 人称代名詞 (3) 総合的練習
10	授業内試験 Leçon 15 比較 (1) 副詞
11	試験の返却、および解説 Leçon 15 比較 (2) 形容詞
12	復習小テスト Leçon 15 比較 (3) beaucoup, bien, bon
13	復習小テスト Leçon 16 代名動詞
14	復習小テスト Leçon 16 命令法
15	復習小テスト Leçon 17 (1) 関係代名詞 qui, que
16	復習小テスト Leçon 17 (2) 関係代名詞 où, dont
17	復習小テスト Leçon 18 (1) 強調構文
18	復習小テスト Leçon 18 (2) 疑問代名詞
19	復習小テスト Leçon 18 (3) 疑問形容詞
20	復習小テスト Leçon 18 (4) 疑問副詞

## 【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	フランス語 I の復習 (1) 強勢形と前置詞 疑問と否定	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
2	フランス語 I の復習 (2) être と形容詞 名詞の指示と所有	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
3	フランス語 I の復習 (3) 冠詞	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
4	フランス語 I の復習 (4) 自動詞と他動詞	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
5	復習小テスト Leçon 20 (1) avoir を用いる複合過去	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
6	復習小テスト Leçon 20 (2) être を用いる複合過去	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
7	試験の返却、および解説 Leçon 19 半過去	資料配布による解説。小テスト、課題による到達度確認、フィードバック。
8	映画鑑賞 総括	指定された映像資料を各自で視聴し、リアクションペーパーを提出。

科目名	SPN101: スペイン語 I				担当教員	大堂 果林
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Unidad 1 挨拶、アルファベット、発音
2	Unidad 1 固有名詞、数字
3	Unidad 1 挨拶の表現（名前の自己紹介）
4	Unidad 2 名詞の「性」と「数」 小テスト、試験の返却、および解説
5	Unidad 2 定冠詞、主語代名詞
6	Unidad 2 動詞 ser の直接法現在形 疑問文と否定文
7	Unidad 3 不定冠詞、品質形容詞 小テスト、試験の返却、および解説
8	Unidad 3 所有詞前置形、動詞 tener の直接法 現在形
9	Unidad 3 疑問詞
10	Unidad 4 指示形容詞、指示代名詞 小テスト、試験の返却、および解説
11	Unidad 4 動詞 estar の直接法現在形
12	Unidad 4 動詞 haber の用法
13	Unidad 5 規則動詞の直接法現在形 小テスト、試験の返却、および解説
14	Unidad 5 規則動詞の直接法現在形の復習 不規則動詞の直接法現在形
15	Unidad 5 不規則動詞の直接法現在形の復習 現在形の用法、疑問詞
16	Unidad 6 前置詞 小テスト、試験の返却、および解説
17	Unidad 6 未来を表す表現（ir a + 不定詞）
18	Unidad 6 語幹母音変化動詞、動詞 salir と動 詞 venir の活用
19	第 25 回までの授業内容のまとめ 小テスト、試験の返却、および解説
20	授業の総括

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	スペイン語とスペイン語圏の紹介	テキスト p.2 の講読と Moodle 上の資料・動画を視聴して課題に答える
2	Unidad 1 発音、アクセント、注意の必要な綴り	テキスト pp.4-5 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
3	Unidad 2 数字・職業・国籍を表す表現	テキスト pp.14-15 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
4	Unidad 3 数字・家族を表す表現	テキスト pp.22-23 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
5	Unidad 4 場所を表す副詞、序数	テキスト pp.30-31 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
6	Unidad 5 曜日、頻度を表す副詞表現	テキスト pp.38-39 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
7	Unidad 6 時間・月と季節・交通機関を表す表現	テキスト pp.46-47 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
8	スペイン語圏の文化・習慣	第 20 回授業時に口頭説明・Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。

テキスト pp.98-99 の講読と Moodle 上の ppt を視聴して課題に答える



科目名	SPN102: スペイン語 II				担当教員	大堂 果林
開講期	春	開講時限	月木4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Unidad 7 規則動詞と不規則動詞の復習
2	Unidad 7 再帰動詞の活用
3	Unidad 7 再帰動詞の用法、天候表現
4	Unidad 8 直接目的人称代名詞、動詞 ver 小テスト、試験の返却、および解説
5	Unidad 8 動詞 saber と動詞 conocer の使い分け、(saber + 不定詞) と (poder + 不定詞)
6	Unidad 9 間接人称代名詞 小テスト、試験の返却、および解説
7	Unidad 9 比較表現 (比較級と最上級)
8	Unidad 10 動詞 gustar の考え方 小テスト、試験の返却、および解説
9	Unidad 10 Gustar 型のその他の動詞
10	Unidad 11 動詞 doler の用法 小テスト、試験の返却、および解説
11	Unidad 11 動詞 estar と動詞 ser の使い分け
12	Unidad 11 感嘆文、(tener que + 不定詞) (hay que + 不定詞) の表現
13	Unidad 12 直接法点過去の規則活用 小テスト、試験の返却、および解説
14	Unidad 12 直接法点過去の不規則活用、時を表す副詞表現
15	Unidad 13 直接法線過去、
16	Unidad 13 直接法点過去・線過去の使い分け
17	Unidad 14 不定形 (不定詞、過去分詞、現在分詞)、直接法現在完了
18	Unidad 14 進行形 (estar + 現在分詞)
19	第 25 回までの授業内容のまとめ 小テスト、試験の返却、および解説
20	授業の総括

## 【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	現在形の動詞を用いた表現の復習	Moodle 上の資料を講読して課題に答える
2	Unidad 7 語幹母音変化動詞	テキスト pp.52 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
3	Unidad 8 (poder + 不定詞)、(querer + 不定詞)	テキスト pp.61 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
4	Unidad 9 動詞 dar、traer、decir の活用と用法	テキスト pp.68-69 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
5	Unidad 10 副詞・数量の比較表現	テキスト pp.77 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
6	Unidad 11 不定語と否定語、体調・感情表現	テキスト pp.85 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
7	Unidad 15 命令形	テキスト pp.104-105 と Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。
8	スペイン語圏の文化・習慣	第 20 回授業時に口頭説明・Moodle 上の資料を講読して課題に答える。提出後、課題の解答と解説を Moodle に載せる。

科目名	CHN101: 中国語 I				担当教員	廣重 聖佐子
開講期	春	開講時限	月木4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	中国語ガイダンス
2	発音 子音①②
3	発音 鼻母音・ピンインのまとめ
4	第1課 人称代名詞、名前の聞き方、名乗り方、動詞「是」、副詞「也」「都」の解説
5	第1課 人称代名詞、名前の聞き方、名乗り方、動詞「是」、副詞「也」「都」の会話
6	第2課 動詞述語文、指示代名詞、場所代名詞、疑問詞疑問文、連体修飾語の「的」の解説
7	第2課 動詞述語文、指示代名詞、場所代名詞、疑問詞疑問文、連体修飾語の「的」の会話
8	前半の復習 文法と練習問題の復習
9	授業内試験①
10	第3課 動詞「在」と「有」、方向詞①、名詞述語文、文末助詞の「了」の解説
11	第3課 動詞「在」と「有」、方向詞①、名詞述語文、文末助詞の「了」の会話
12	第4課 前置「在」、連動文、反復疑問文、年月日、曜日、時刻の解説
13	第4課 前置「在」、連動文、反復疑問文、年月日、曜日、時刻の会話
14	第5課 選択疑問文、助動詞「想」、「要」、省略疑問文、量詞の解説
15	第5課 選択疑問文、助動詞「想」、「要」、省略疑問文、量詞の会話
16	第6課 形容詞述語文、比較、助動詞「能」、「可以」100以上の数字の解説
17	第6課 形容詞述語文、比較、助動詞「能」、「可以」100以上の数字の会話
18	後半の復習① 文法と練習問題の復習
19	後半の復習② 試験問題の告知と質問
20	授業内試験②

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	発音 声調・轻声・短母音・複母音	第1回 中国語ガイダンスで実施
2	第1課 人称代名詞、名前の聞き方、名乗り方、動詞「是」、副詞「也」、「都」の音読	第5回 1課の会話で実施
3	第2課 動詞述語文、指示代名詞、場所代名詞、疑問詞疑問文、連体修飾語の「的」の音読	第7回 2課の会話で実施
4	第3課 動詞「在」と「有」、方向詞①、名詞述語文、文末助詞の「了」の音読	第11回 3課の会話で実施
5	第4課 前置詞「在」、連動文、反復疑問文、年月日、曜日、時刻の音読	第13回 4課の会話で実施
6	第5課 選択疑問文、助動詞「想」、「要」、省略疑問文、量詞の音読	第15回 5課の会話で実施
7	第6課 形容詞述語文、比較、助動詞「能」、「可以」、100以上の数字の音読	第18回 6課の会話で実施
8	授業内試験の返却と講評 音読テスト	8月6日（木）補講日に実施

科目名	CHN102: 中国語 II				担当教員	廣重 聖佐子
開講期	春	開講時限	月木4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	第16課 完了や変化あらわす「了」没（有）＋動詞の解説
2	第16課 完了や変化あらわす「了」没（有）＋動詞の練習
3	第17課 動作・行為の進行を表す、状態の持続を表す、主述述語文の解説
4	第18課 経験を表す「过」、動作の回数や数量の表し方の解説
5	第19課 選択疑問文、助動詞「想」「要」「得」の用法解説
6	第20課 助動詞「可以」「会」「能」の用法の解説
7	第20課 助動詞「可以」「会」「能」の用法の練習
8	第21課 「又～又」、「既～又」の構文、お金の数え方、動詞の重ね型と「一下」の解説
9	授業内試験①
10	第22課 結果補語、副詞「就」、「把」構文
11	第23課 「是…的」、方向補語の解説
12	第24課 受け身文、「有」の連動文の解説
13	第24課 受け身文、「有」の連動文の練習
14	第25課 現存文、可能補語の解説
15	第26課 「快～了」の構文、原因・理由の構文、使役動詞「让」の解説
16	第26課 「快～了」の構文、原因・理由の構文、使役動詞「让」の練習
17	第27課 様態補語、「虽然～,但（是）…」の構文の解説
18	第28課 兼語文、副詞「再」、二重目的語を取る動詞の解説
19	第28課 兼語文、副詞「再」、二重目的語を取る動詞の練習
20	授業内試験②

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	第 17 課 動作・行為の進行を表す、状態の持続を表す、主述述語文の練習	第 3 回 17 課の解説で実施
2	第 18 課 経験を表す「过」、動作の回数や数量の表し方の練習	第 4 回 18 課の解説で実施
3	第 19 課 選択疑問文、助動詞「想」「要」「得」の用法の練習	第 5 回 19 課の解説で実施
4	第 21 課 「又～又」、「既～又」の構文、お金の数え方、動詞の重ね型と「一下」の練習	第 8 回 21 課の解説で実施
5	第 23 課 「是…的」、方向補語の練習	第 11 回 23 課の解説で実施
6	第 25 課 可能補語の練習	第 14 回 25 課の解説で実施
7	第 27 課 様態補語、「虽然 ～,但（是）…」の構文の練習	第 17 回 27 課の解説で実施
8	授業内試験の返却と講評 自己紹介	8 月 6 日（木）補講日に実施

科目名	JPN250: 日本語表現法				担当教員	河北 祐子
開講期	春	開講時限	月3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	〔基礎編〕 よく使われる文の形、語と表現
2	引用、要約、句読点、表記規則 実際の論文で確かめる。
3	〔論文編〕論文とは、論文の構成、構成の作り方、本論のまとめ方、論文で確認
4	書いてみよう①、3種類の文（FOA） 論文のモデル
5	〔論文編Ⅱ序論〕序論の役割、背景説明、事物の説明、先行研究の紹介等
6	問題提起、方向づけ、書いてみよう。
7	全体の予告 〔本論編〕本論の役割
8	論拠提示：データ提示、事柄データ
9	数量データ、文章データ
10	意見提示、データ解釈、考察

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	結論提示、行動提示、論の展開 〔論文編〕結びの役割、全体のまとめほか	第7回、10回授業においてテキスト該当部分を扱う。学生はテキストを読む。
2	序論、論拠発表会①	第6回授業後に学生はMOODLEに序論を提出する。教員はそれらにフィードバックする。
3	序論、論拠発表会② 提出小論文の書き方	第9回授業において、提出論文の書き方についてMOODLE上に説明文を載せる。また学生は論拠をMOODLEに提出する。教員は第10回授業時にフィードバックする。
4	小論文講評	評価によって対応する。